

障がい福祉についての意識調査

～アンケート調査ご協力のお願い～

日頃より町福祉行政にご協力をいただきありがとうございます。

芽室町では、現在、児童福祉法に基づく福祉サービスの実施状況を整理・検討し福祉施策の計画的な推進を図るため「第2期芽室町障がい児福祉計画」の策定に取り組んでいます。

この調査は、町民の皆さまの福祉施策に関するご意見を計画に反映させ、「誰もが健やかに生き生きと暮らせるまちづくり」を実現するために実施します。

皆さまには、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、計画策定以外には使用しませんので、ありのままをご回答ください。

令和2年8月

芽室町長 手島 旭



■ この調査票は、芽室町にお住まいの18歳未満で、次のいずれかに当てはまる方に送付しています。

- ・ 障がい者手帳をお持ちの方

■ ご記入にあたってのお願い

- ・ 宛名ご本人の保護者のことを「あなた」としてしています。できるだけ宛名ご本人の意思を尊重し、保護者の方がご記入くださるようお願いいたします。
- ・ 選択肢のあてはまる番号を○で囲むか、意見をご記入ください。
- ・ 答えられない質問や、答えたくない質問は答えなくてもかまいません。

■ ご記入いただいた調査票は、住所や名前は書かずに、同封の返信用封筒に入れ、

令和2年8月28日（金）までにポストに入れてください。（切手は不要です）

お問い合わせ先

芽室町子育て支援課 **発達支援係** 電話：62-3159 FAX：62-4433 担当：有本

性別・年齢・ご家族などについて

問1 お子さんの性別は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 お子さんの年齢(令和2年10月1日現在)を記入してください。

() 歳

教育・就学について

問3 お子さんは現在、通園・通学をしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 通園・通学中 ⇒問4へ | 2 していない ⇒問7へ |
|---------------|--------------|

※以下、問4から問6までは、問3で「1 通園・通学中」と回答した方におたずねします。

問4 通園・通学しているところは、次のうちどこですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1 保育園・幼稚園 | 4 特別支援学校(幼・小・中・高等部) |
| 2 小・中学校・高等学校(普通学級) | 5 大学・専門学校 |
| 3 小・中学校(特別支援学級) | 6 その他() |

問5 支援が必要な児童・生徒の就学環境として望ましいと思うものは、次のどれですか。

(○は1つだけ)

- | |
|---|
| 1 普通学校において、できるだけ他の児童・生徒と同程度の教育やサポートを受けられる環境 |
| 2 普通学校の特別支援学級において、できるだけ専門的な教育やサポートを受けられる環境 |
| 3 特別支援学校において、専門的な教育やサポートを受けられる環境 |
| 4 その他() |
| 5 わからない |

問6 学校・園等での生活を送る上で、さらに充実が必要だと思うのは、次のどれですか。

(○は3つまで)

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1 専門的な指導 | 6 職員の理解 |
| 2 学校生活に必要な設備 | 7 周囲の子どもたち(又はその保護者)の理解 |
| 3 園内・校内での人的支援 | 8 就学指導・進路指導 |
| 4 通園・通学への支援 | 9 その他() |
| 5 友人関係 | |

相談・情報提供・コミュニケーションについて

問7 現在、お子さんのことについて悩んでいることや相談したいことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 健康や治療のこと | 10 仕事や就職のこと |
| 2 園や学校での様子のこと | 11 結婚のこと |
| 3 勉強のこと | 12 緊急時や災害時のこと |
| 4 生活費など経済的なこと | 13 相談相手がいないこと |
| 5 養育や介助のこと | 14 福祉などに関する情報収集のこと |
| 6 家事（炊事・洗濯・掃除）のこと | 15 家族や地域での人間関係のこと |
| 7 住まいのこと | 16 学校・職場・施設内での人間関係のこと |
| 8 外出や移動のこと | 17 その他（) |
| 9 就学や進学のこと | 18 特にない |

問8 お子さんのことについて悩んでいることを相談する相手は誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 家族・親戚 | 7 民生委員・児童委員 |
| 2 友人・知人 | 8 児童相談所 |
| 3 園や学校・職場 | 9 公共職業安定所（ハローワーク） |
| 4 福祉施設・サービス事業所 | 10 医療機関（病院や診療所） |
| 5 保健福祉センター | 11 どこに相談したらよいかわからない |
| 6 役場の関係窓口 | 12 その他（) |

問9 あなたは、情報収集について、どのようなことが最も必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 インターネット・フェイスブックなどによる情報提供 |
| 2 相談支援体制の充実 |
| 3 手話通訳者、要約筆記者の派遣など、コミュニケーション・情報支援の充実 |
| 4 その他（) |
| 5 特にない |

保健・医療について

問10 お子さんの医療機関(定期)の利用状況について教えてください。

- | |
|------------|
| 1 通院している |
| 2 入院している |
| 3 往診を受けている |
| 4 利用していない |
| 5 その他（) |

問11 医療機関を利用するうえで、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----|---------------------------------|--|
| 1 | 通院や入院するときに付き添いをしてくれる人がいない | |
| 2 | 医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない | |
| 3 | 医師・看護師などの指示や説明がよくわからない | |
| 4 | 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない | |
| 5 | ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない | |
| 6 | いくつもの病院に通わなければならない | |
| 7 | 気軽に往診を頼める医師がいない | |
| 8 | 医療費の負担が大きい | |
| 9 | その他 () | |
| 10 | 特に困っていることはない | |

進路・就労について

問12 お子さんは、将来(高等学校などを卒業後)、日中をどのように過ごしたいと考えていますか。また、保護者の方はどのように過ごしてほしいとお考えですか。(お子さんの意向が分からない場合は空欄のままかまいません。〇はいくつでも可)

	お子さんの意向	保護者の意向
1	正職員として働く	
2	正職員以外(パート・アルバイト、嘱託、派遣など)として働く	
3	家の仕事の手伝い	
4	障がい者のための通所サービス(就労継続支援など)を利用する	
5	障がい者のための介護サービス(生活介護など)を利用する	
6	短大・大学・専門学校などに通う	
7	施設入所	
8	その他 ()	

問13 あなたは、障がいのある方が会社などで就労するにあたり、どのような配慮が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- | | | |
|----|--|--|
| 1 | 就業に対する相談支援体制が充実していること | |
| 2 | 障がい者向け求人情報の提供が充実していること | |
| 3 | 職場内で、障がいに対する理解があること | |
| 4 | 障がいの状況にあわせ、働き方(仕事の内容や勤務時間)が柔軟であること | |
| 5 | 通勤や移動に対して、配慮や支援があること | |
| 6 | トライアル雇用事業※などにより、就業希望者と事業主のニーズが調整されること | |
| 7 | ジョブコーチ派遣事業※などにより、職場内でのコミュニケーションや作業の支援があること | |
| 8 | 法定雇用率の強化や達成促進により、雇用先が増えること | |
| 9 | その他 () | |
| 10 | わからない | |

※トライアル雇用(試行雇用)事業

企業が短期間(3か月程度)のトライアル雇用(試行雇用)を受け入れることで、職場に適応できるかについて、障がい者と企業がお互いに確認してから本雇用に進むかどうかを決める事が出来る制度です。企業の雇用のきっかけをつくり、一般雇用へ移行を促すものです。

※ジョブコーチ(職場適応援助者)派遣事業

障がいのある方が、職場に適応できるよう、ジョブコーチ(職場適応援助者)が職場に出向いて一定期間(3か月程度)直接支援を行います。新たに就職する際の支援だけでなく、雇用後の職場適応支援も行います。また、障がいのある方への支援に加え、事業主や職場の従業員に対しても、障がいのある方の職場に適応に必要な助言を行い、必要に応じて職務の再設計や職場環境の改善を提案します。

外出について

問14 お子さんは、どのようなことで外出しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 通園・通学 | 5 趣味・あそび |
| 2 仕事 | 6 公共機関や銀行などでの手続き |
| 3 病院などの受診・リハビリ | 7 その他() |
| 4 買い物 | 8 外出しない・外出できない ⇒問19へ |

問15 お子さんは、外出するときは誰かの介助を必要としますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 ひとりで外出できる | 5 ホームヘルパーが介助する |
| 2 家族が介助する | 6 ボランティアの方が介助する |
| 3 友人・知人が介助する | 7 その他() |
| 4 近所の方が介助する | |

問16 お子さんがあまり外出しない場合は、その理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 健康上や体力的に自信がない | 8 子どもの動きが多すぎて用事が済ませづらい |
| 2 介助・支援を頼める人がいない | 9 障がい者用の駐車場が少ない |
| 3 周囲の目が気になる | 10 障がい者用のトイレが少ない |
| 4 お金の計算や支払ができない | 11 外出する気力がない |
| 5 道路や歩道が通りにくい | 12 出かけるところがない |
| 6 建物に、段差があるなどで利用しにくい | 13 その他() |
| 7 バスなどの交通機関が少ない | 14 特にない |

住まいや暮らしについて

問17 お子さんは、どのように暮らしていますか。(〇は1つだけ)

- | |
|-----------------------|
| 1 家族と一緒に暮らしている |
| 2 一人で暮らしている |
| 3 共同生活をしている(児童入所施設など) |
| 4 その他() |

問18 お子さんは将来(高等学校などを卒業後)、どのような暮らしをしたいと考えていますか。また、保護者はどのような暮らしを希望していますか(お子さんの意向が分からない場合は空欄のままでもかまいません。○はいくつでも可)。

	お子さんの意向	保護者の意向
1 自宅で生活(家族だけの介助)		
2 自宅で生活(ホームヘルプサービスなどを利用)		
3 自宅で生活(障がい者のための通所サービスを利用)		
4 グループホームへの入所		
5 福祉施設への入所		
6 一人暮らし		
7 その他()		

問19 「問18」でグループホームへのグループホームなどで生活をする場合、具体的にいつごろと考えていますか。

1 1年以内	4 7～10年後
2 1～3年後	5 わからない
3 4～6年後	6 その他()

権利擁護について

問20 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていましたか。(○は1つだけ)

1 名前も内容も知らない	3 名前も内容も知っている
2 名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	

問21 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つだけ)

1 活用したい	3 活用したいと思わない
2 今は必要ないが、将来は必要により活用したい	4 わからない

問22 あなたは、障がいがあることによる差別や嫌がらせ、暴力などをなくすためにどのようなことが最も必要だと思えますか。(○は3つまで)

1 相談窓口、通報体制の整備
2 地域における関係機関のネットワークづくり
3 暴力を受けた方の一時保護制度の整備
4 差別や嫌がらせ、暴力などに関する広報の充実
5 差別や嫌がらせ、暴力などを早期発見するための診断方法の確立・マニュアル整備
6 関係機関の職員に対する教育・研修の充実
7 その他()

福祉サービスなどについて

問23 現在、お子さんが利用しているサービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるもの全てに○をつけてください。

区 分		(1) 利用状況		(2) 利用の意向		
		利用している	い 利用していない	利用したい	ない 利用の予定は	わからない
サービス 相談系サ	① 計画相談支援 困っていることや生活の希望などについて相談することができ、サービス等利用計画の作成や調整などを行うサービス	1	2	1	2	3

問24 相談系サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

1 サービス提供や内容に関する情報が少ない	6 サービスの質について
2 福祉サービス事業者が少ない	7 他の利用者との関係について
3 サービス利用の手続きが大変	8 利用者負担について
4 事業者との日時などの調整が大変	9 その他 ()
5 利用できる回数や日時が少ない	10 特に困っていることはない

区 分		(1) 利用状況		(2) 利用の意向		
		利用している	い 利用していない	利用したい	ない 利用の予定は	わからない
児童発達系サービス	① 児童発達支援事業 未就学児童に対して、実態把握や発達の促進をうながすかわり、保護者の相談支援などを受けられるサービス	1	2	1	2	3
	② 放課後等デイサービス事業 就学児童に対して、実態把握や発達の促進をうながすかわり、保護者の相談支援などを受けられるサービス	1	2	1	2	3
	③ 保育所等訪問支援事業 保育所等における集団生活の適応のための専門的な支援を必要とする場合に受けられる訪問サービス	1	2	1	2	3

問25 児童発達系サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1 サービス提供や内容に関する情報が少ない	6 サービスの質について
2 福祉サービス事業者が少ない	7 他の利用者との関係について
3 サービス利用の手続きが大変	8 利用者負担について
4 事業者との日時などの調整が大変	9 その他()
5 利用できる回数や日時が少ない	10 特に困っていることはない

区 分		(1) 利用状況		(2) 利用の意向		
		利用している	い 利用して いな	利用 したい	ない 利用 の予定は	わから ない
地域生活支援事業	① 日中一時支援 日常的に介護している家族の一時的な休息時間を確保するため、障がいのある方の日中における活動の場を提供するサービス	1	2	1	2	3
	② 移動支援事業 屋外での移動に困難がある障がいのある方に対し、外出のための支援を行うサービス	1	2	1	2	3
	③ コミュニケーション支援事業 聴覚・言語・音声の障がいにより、コミュニケーションに支障のある方へ、手話通訳者等を派遣するサービス	1	2	1	2	3
	④ 日常生活用具給付等事業 重度の障がいのある方が、日常生活に必要な用具の給付や貸出を受けられるサービス	1	2	1	2	3

問26 地域活動支援事業サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1 サービス提供や内容に関する情報が少ない	6 サービスの質について
2 福祉サービス事業者が少ない	7 他の利用者との関係について
3 サービス利用の手続きが大変	8 利用者負担について
4 事業者との日時などの調整が大変	9 その他()
5 利用できる回数や日時が少ない	10 特に困っていることはない

区分		(1) 利用状況		(2) 利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
系 日中活動 サービス	① 短期入所(ショートステイ) 介護する方が病気の場合などに、障がい者施設に短期入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービス	1	2	1	2	3

問27 日中活動系サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1 サービス提供や内容に関する情報が少ない	6 サービスの質について
2 福祉サービス事業者が少ない	7 他の利用者との関係について
3 サービス利用の手続きが大変	8 利用者負担について
4 事業者との日時などの調整が大変	9 その他()
5 利用できる回数や日時が少ない	10 特に困っていることはない

区分		(1) 利用状況		(2) 利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
訪問系サービス	①居宅介護(ホームヘルプ) 自宅で入浴や排せつ、食事の介助などを行うサービス	1	2	1	2	3
	②重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴、排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービス	1	2	1	2	3
	③同行援護 視覚障がいにより移動が困難な方に、外出時に同行し、視覚的情報の支援など必要な介助や移動の補助などを行うサービス	1	2	1	2	3
	④行動援護 知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービス	1	2	1	2	3

問28 訪問系サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 サービス提供や内容に関する情報が少ない | 6 サービスの質について |
| 2 福祉サービス事業者が少ない | 7 他の利用者との関係について |
| 3 サービス利用の手続きが大変 | 8 利用者負担について |
| 4 事業者との日時などの調整が大変 | 9 その他 () |
| 5 利用できる回数や日時が少ない | 10 特に困っていることはない |

地域生活と防災について

問29 お子さんは今、地域の人に支えられていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 支えられていると思う | 4 どちらかという支えられていないと思う |
| 2 どちらかという支えられていると思う | 5 支えられていると思わない |
| 3 どちらとも言えない | |

問30 お子さんのために次のサービスをボランティアが行うとしたら、どれをお願いしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 食事の世話 | 6 代筆・代読 |
| 2 洗濯・つくろい | 7 買い物 |
| 3 部屋の掃除、庭の手入れ | 8 手話通訳または要約筆記 |
| 4 話相手、相談相手 | 9 その他 () |
| 5 病院などへの送迎・外出介助 | 10 特にない |

問31 万一災害が起こった際、お子さんは一人で避難所に避難できますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1 避難所の場所を覚えており、1人で避難できる | 3 避難できない |
| 2 避難所は知っているが、1人で避難できない | 4 その他 () |

問32 災害が起こった際の不安は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 災害の状況が伝わってこない場合の不安 | 4 その他 () |
| 2 避難する際の不安 | 5 特にない |
| 3 避難先での不安 | 6 わからない |

問33 お子さんについて、災害時に避難所などで具体的に困ると思われることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 トイレのこと | 6 補装具や日常生活用具のこと |
| 2 プライバシー保護のこと | 7 その他 () |
| 3 コミュニケーションのこと | 8 特にない |
| 4 介助・介護してくれる人のこと | 9 わからない |
| 5 薬や医療のこと | |

問34 あなたは、災害時要援護者台帳登録※について知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 知っている ⇒問35へ | 2 知らない ⇒問36へ |
|---------------|--------------|

※問34で、「知っている」と回答した方におたずねします。

問35 お子さんは、災害時要援護者台帳登録していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 登録している | 2 登録していない |
|----------|-----------|

※災害時要援護者台帳登録とは…

地震や台風など、大きな災害にみまわれたとき、地域の住民などが協力し避難、救護、救援などの支援活動を円滑に行えるよう、福祉防災調査に同意をし登録する制度です。身近な地域で日常の声かけや見守り支援が受けられます。

障がいへの理解について

問36 あなたは、「障がい」に対する町民の理解は深まってきていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 かなり深まってきている | 5 全く深まっていない |
| 2 ある程度深まってきている | 6 その他() |
| 3 どちらとも言えない | 7 わからない |
| 4 あまり深まっていない | |

問37 平成28年4月1日から、障害者差別解消法*1が施行され、『不当な差別的取扱い』*2を禁止するとともに、『合理的配慮』*3を行うことなどを通じて、障がいのある人もない人も、共に生きる社会をつくることを目指しています。あなたは、障害者差別解消法について知っていましたか。(○は1つだけ)

*1 … 正式名称は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。

*2 … 『不当な差別的取扱い』とは、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として、サービスの提供を拒否することや、サービスの提供にあたって場所や時間帯を制限すること、障がいのない人にはつけない条件をつけることなどです。

*3 … 『合理的配慮』とは、障がいのある人から、社会の中にある「暮らしにくさ」を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲でその解決に向けた工夫や配慮を行うことです。

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 名前も内容も知らない | 3 名前も内容も知っている |
| 2 名前を聞いたことはあるが、内容は知らない | |

芽室町の障がい者福祉について

問38 あなたは、芽室町が障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 暮らしやすいと思う | 4 どちらかということ暮らしにくいと思う |
| 2 どちらかということ暮らしやすいと思う | 5 暮らしにくいと思う |
| 3 どちらともいえない | 6 その他 () |

問39 あなたは、障がいのある方に対する支援として、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(○は5つまで)

- | |
|---|
| 1 早期発見や初期段階での支援の充実 |
| 2 健康診断や健康教育などの保健・医療サービスの充実 |
| 3 何でも相談できる窓口など相談支援体制の充実 |
| 4 各種サービスや制度、医療機関などの情報提供 |
| 5 自分の生活、財産、権利を守ってくれる制度の充実 |
| 6 ホームヘルプサービスなどの在宅サービスの充実 |
| 7 家族にかわって短期間生活を支援してくれるショートステイ・日中一時支援事業の充実 |
| 8 地域活動支援センター（アットホームめむろ）等の通所施設の充実 |
| 9 グループホームなど地域で暮らせる場所の充実 |
| 10 就学・学校教育に関する支援の充実 |
| 11 就労支援（ジョブコーチを含む）、職業訓練の充実 |
| 12 移動の支援の充実 |
| 13 町民への障がいに関する理解の促進 |
| 14 ボランティアの育成や活動、地域活動への支援の充実 |
| 15 災害時に備え、要援護者の把握、安否確認や避難支援体制の充実 |
| 16 年金や医療面の経済的な援助の充実 |
| 17 スポーツ、レクリエーション、教育、文化活動に対する支援の充実 |
| 18 公共施設や道路などのバリアフリー化 |
| 19 保健・医療・福祉・教育・就労などの関係機関の連携強化 |
| 20 その他 () |
| 21 特になし |

問40 学校教育修了後の社会参加に関し、どのような福祉施策が充実するべきだと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 一般企業（会社など）の障がい者雇用の拡大 | 6 レクリエーション・学習活動を行う施設の充実 |
| 2 官公庁（役場など）の障がい者雇用の拡大 | 7 入所施設の充実 |
| 3 職業訓練機関の充実 | 8 その他 () |
| 4 障害者就業・生活支援センターの充実 | 9 わからない |
| 5 障がいの特性に応じた作業所などの充実 | |

